



ご説明資料

業績予想修正と今後の取組

2015年2月20日
本多通信工業株式会社
代表取締役社長 佐谷 紳一郎

HTK 本多通信工業

2



1-1. 通期業績予想の再修正

増収+合理化+円安効果を踏まえ再修正
中計ゴールの営業利益8%を前倒しで達成見込み

		1\$=115円想定	単位:百万円		()内利益率
	2013年度	2014年度 通期 再修正見通し	前年比 3Q進捗率	10/30修正 見通し比	10/30 修正見通し
売上高	14,824	16,000	108% 77%	101%	15,800
営業利益	932 (6.3%)	1,300 (8.1%)	139% 78%	108%	1,200 (7.6%)
経常利益	975 (6.6%)	1,450 (9.1%)	149% 81%	121%	1,200 (7.6%)
当期純利益	1,479 (10.0%)	1,200 (7.5%)	81% 85%	120%	1,000 (6.3%)
移転/売却損益を除く 当期純利益 (特別損益 740百万円)	739 (5.0%)	1,200 (7.5%)	162% 85%		

HTK 本多通信工業



1-2. 配当予想の修正

配当性向20%のお約束に従って

上方修正

当期純利益 12億円

自己株式を除いた配当性向
20%

12円
当初

→ 16円
10/30 修正

→ 20円
今回

6期連続
増配

自己資本の充実に伴い、
来期以降の配当性向を見直し予定

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
配当	0円	2.5円	4円	7円	8円	12円
自己資本比率	45%	44%	53%	57%	64%	63%

HTK 本多通信工業



2-1. 2015年度 基本方針 “Touch & Go”

DD15の目標完遂に目途を立て、
過去最高業績を狙うNext-Visionへ“Touch & Go”

2013年
中期経営計画
始動



Touch

DD15の完遂へ目途

売上:180億

営業利益:8%、ROA:10%

過去最高へ向けた
基盤整備

売上:250億

営業利益:25億、ROE:13%+α

&

Go

2020年までに

Next-Vision

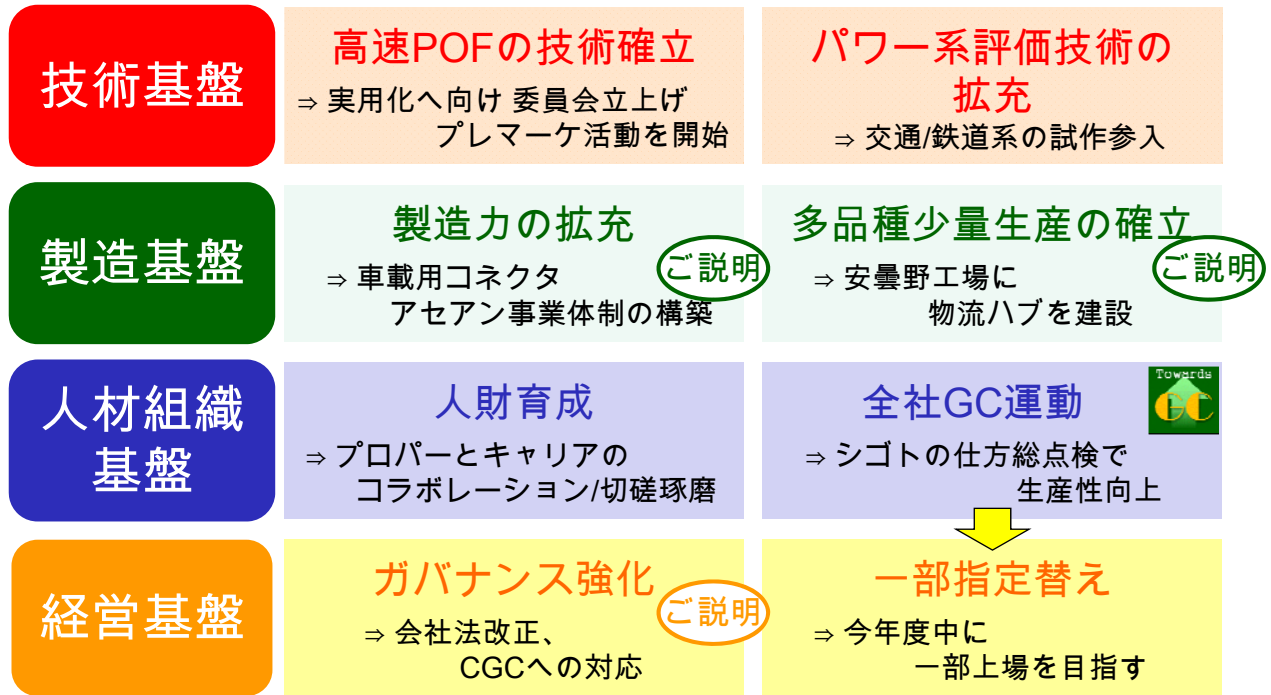
過去最高更新

HTK 本多通信工業



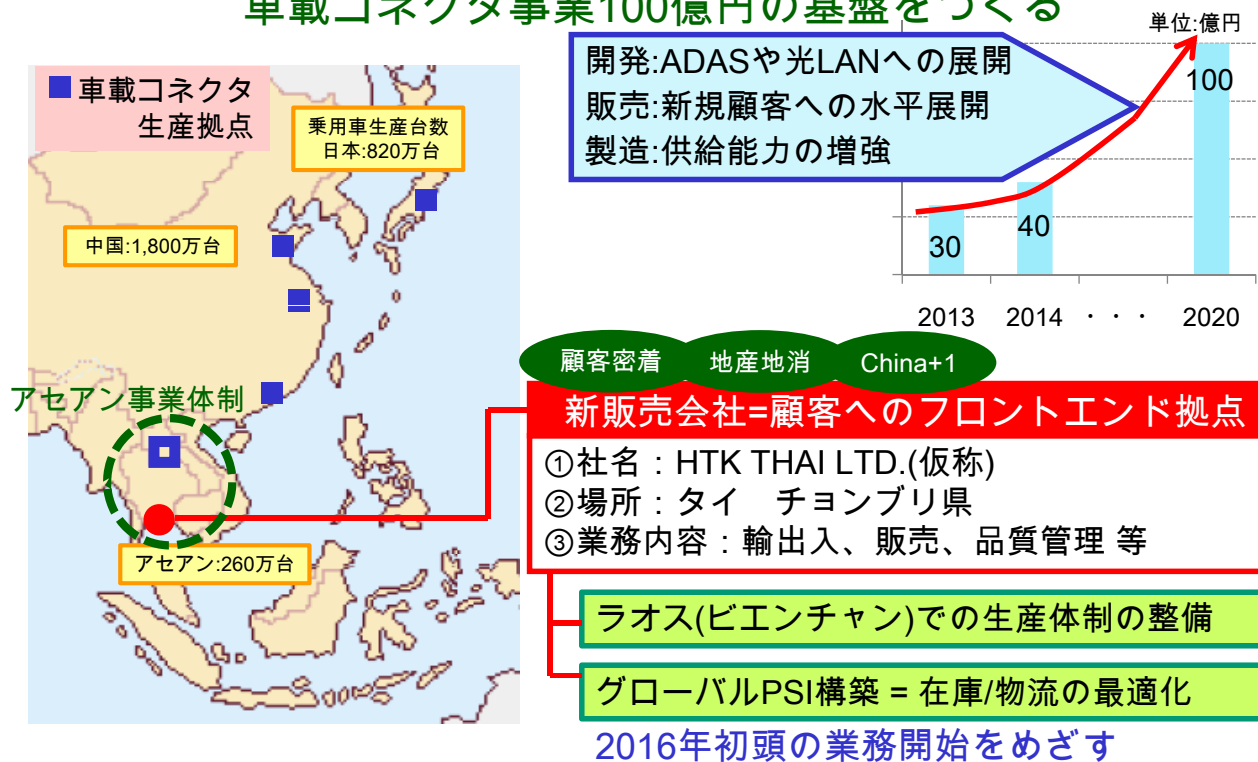
2-2. 基盤整備の骨子

Next-Visionに向けて“Go” 基盤整備を強力に推進



2-3. 車載用C:アセアン事業体制の構築

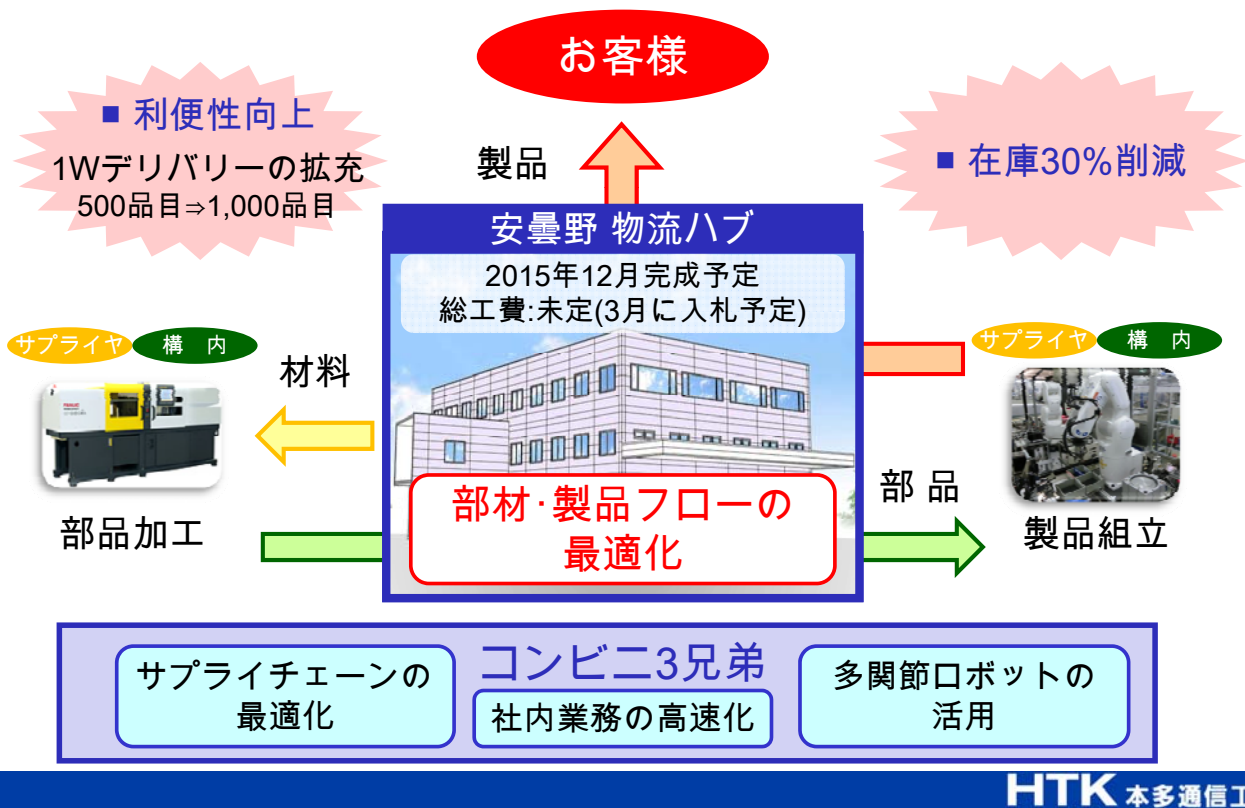
一大需要地で顧客密着/地産地消体制を整え
車載コネクタ事業100億円の基盤をつくる





2-4. 安曇野 物流ハブの建設

多品種少量ものづくりを進化



2-5. 社外取締役候補の内定

2015年6月22日開催予定の定時株主総会に付議

1. 氏名：澤田 脩(さわだ おさむ)氏
2. 生年月日：1945年12月7日(69歳)
3. 職歴
 - 1968年4月 三菱商事株式会社 入社
 - 1988年9月 ラムコ株式会社(現 日立国際電気(株)) 代表取締役社長
 - 1994年3月 株式会社エイエステイ(※) 代表取締役社長
 - 1998年7月 アイティーコマース株式会社(※) 代表取締役社長
※現 日本タタ・コンサルタンシーサービス(株)
 - 2000年3月 三菱商事株式会社 参与を経て、同社退職
 - 2004年6月 ネットワンシステムズ株式会社 代表取締役社長
 - 2008年6月 同社 代表取締役会長
 - 2012年6月 同社 相談役
 - 2014年3月 同社 退職
4. 内定理由
 - ① 上場企業の代表取締役などを歴任し、経営経験が豊富
 - ② 当社の重要領域“ICT分野”に20年前から携わり、造詣が深い
 - ③ 商社マンとして、国際感覚とインキュベーション能力が高い